

支出項目 政務活動費 調査研究費

No.1

5 月	年度 日	内容	支出額 (円)	累計額 (円)
10	16	静岡市視察	21,060	21,060
		調査研究費合計	21,060	

政務活動報告書

令和6年1月10日

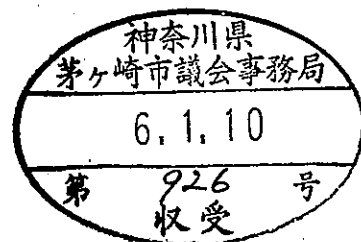
茅ヶ崎市議会議長
岸 正明 様

(会派名) 市民の声ちがさき

(氏 名) 山口 順平

政務活動の結果は、次のとおりでした。

日 時	令和5年10月16日(月)
目 的 地 (研 修 地)	静岡市役所(静岡県静岡市葵区追手町五番一号) 保健福祉長寿局 健康福祉部 障害福祉企画課
政務活動の結果 別紙のとおり	



令和5年度 市民の声ちがさき行政視察報告書

1 参加議員

【会派】市民の声ちがさき

(代表) 花田 慎 (副代表) 藤村 優佳理 山口 順平

2 視察日時

令和5年10月16日(月曜日) 午後1時30分から午後3時30分

3 視察先

静岡県 静岡市 保健福祉長寿局 健康福祉部 障害福祉企画課

4 視察事項

- (1) 静岡市の課題認識について
- (2) 障がい者就労アセスメントモデル事業実施の背景について
- (3) 障がい者就労アセスメントモデル事業の具体的な取組について
- (4) 事業実施における課題、改善点について

5 視察概要

	(担当 山口順平)
視察先選定理由	静岡市の障がい者就労アセスメントモデル事業を参考に、当市における支援のあり方を検討するため
内 容	(1) 静岡市の課題認識について ・就労系障害福祉サービスの利用終了者に占める一般就労への移行者割合 静岡市において、就労系障害福祉サービスから一般就労への年間移行者数は、令和元年から令和4年までの4年間で、157名から189名に増加。 サービス利用終了者に占める一般就労への移行者割合は3割強であり、低い水準で推移している状況。 ・静岡市における就労系障害福祉サービスの予算額の推移 就労系障害福祉サービスの予算額は、平成30年度から令和5年度までの5年間で19億円(約65%)増加している。一般就労が進まなければ、ますます市の財政圧迫要因にもなる。 (2) 障がい者就労アセスメントモデル事業実施の背景について ・一般就労移行者割合が低い原因とその対策の方向性 厚生労働省社会保障審議会障害者部会報告書(令和4年6月13日) 就労系障害福祉サービスの利用を希望する障害者の就労能力や適性を客観的に評価し、それを本人の就労に関する選択や具体的な支援内容に活用する手法等が確立され

ていないため、障害者の就労能力や一般就労の可能性について、障害者本人や障害者を支援する者が十分に把握できておらず、適切なサービス等に繋がられていない場合があるのではないかという指摘がある。

・障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律等の一部を改正する法律（概要 令和4年12月16日公布）

就労アセスメント（就労系サービスの利用意向がある障害者との協同による、就労ニーズの把握や能力・適性の評価及び就労開始後の配慮事項等の整理）手法を活用した「就労選択支援」を創設するとともに、ハローワークはこの支援を受けた者に対して、そのアセスメント結果を参考に職業指導等を実施する。

・国のモデル事業の課題（静岡市所見）

国のモデル事業は、なかなか活用されてこなかった既存（従来型）の就労アセスメントの就労アセスメントの手法の普及が目下の主眼。

既存の就労アセスメント手法は、本人の選択・希望の実現の視点に立ったケース会議等による定性的な評価が多い。具体的な仕事へのマッチングや合理的配慮の提供の示唆が不明確であり、実用性に課題。既存の就労アセスメントの手法が一定程度普及してもなお、さらに取り組むべき課題として、ツールの実用性の向上が見込まれる。

（3）障がい者就労アセスメントモデル事業の具体的な取組について

・実用性の高い就労アセスメントツールのモデル導入

能力・適性を詳細に定量化・レーダーチャート化し、その凸凹に応じて、合理的配慮の提供や仕事へのマッチングに活用できる民間ツールをモデル導入し、静岡市内の就労系障害福祉サービス事業所や企業における実用的なアセスメントの普及を目指す。

【モデル事業の概要】

① 本モデル事業を実施する就労継続支援 A 型及び B 型事業所への導入支援

- ・事業所利用者を対象とした就労アセスメントの実施
- ・事業所支援員を対象としたアセスメント手法や活用方法に関する研修
- ・対象事業所 5 事業所（利用者 16 名、支援者 3 名／事業所）
- ・結果：就労アセスメント受検者数 47 名。うち、現時点で 19 名（約 4 割）が一般就労への移行の可能性のある者として浮上

② 一般就労した利用者への就労定着に向けた支援

- ・一般就労先の企業職員を対象とした就労アセスメント結果の活用方法の研修
- ・4 企業（職員 3 名／1 企業あたり）
- ・現状：ハローワーク静岡・清水、静岡県障害者雇用促進コーディネーターとの意思疎通を図りながら、障がい者雇用に前向きな企業に本モデル事業参加を打診するため、継続的に訪問中。

③ 就労アセスメントの普及事業

- ・市内就労継続支援 A 型及び B 型事業所の職員を対象とした就労アセスメント手

	法及び活用方法の研修会の開催・現状：10回のオンライン＋現地での支援者研修を年度内までに予定している (4) 事業実施における課題、改善点について ・令和7年度以降は、本モデル事業の実施結果や、生活困窮者、刑務所出所者等への横展開の状況、令和7年度以降に創設が予定されている国の障害福祉サービスである「就労選択支援」制度の施行状況を踏まえ、障がい福祉分野の予算計上（アセスメントツールの使用料や支援者の養成に要する経費に対する補助金等）について検討したいと考えている。 ・現時点で、一般就労への移行の可能性のある者が、就労アセスメント受検者の約4割であったこと、また、ハローワーク、静岡県から本モデル事業に前向きな協力が得られていることから、一般就労への移行及び雇用側の連携の側面については順調であると考えている。 ・一方、本モデル事業参加のA型・B型事業所から一般就労へ移行した後、当該A型・B型事業所における新規利用者の受入れ（補充）については、関係機関から新規利用者の紹介を受けられるよう、今後、静岡市障害者自立支援協議会や県立特別支援学校等に対して協力依頼等を行い、福祉側の連携をさらに強化していく必要があると考えている。
考 察	静岡市では「就労系障害福祉サービスの予算額は、直近5年間で19億円（約65%）増加しており、一般就労が進まなければ、ますます市の財政圧迫要因にもなる。」という見解を示し、就労移行支援だけでなく就労継続支援A型・B型を利用する方に対しても就労アセスメントの活用によりサービス利用者の能力や適正を見極め、一般就労への移行の可能性を探っている点は非常に先進的かつ社会的に意義のある取組をされていると感じた。 また、実用性の高い就労アセスメントは、障がい者就労アセスメントモデル事業の受託者である株式会社ダンウェイのツールを活用し、就労にあたり課題となる集中力、文字認識能力、時間理解、気遣い・チームワーク等の欠如について、能力・適性を詳細に定量化・レーダーチャート化している。そして、その凹凸に対して課題解決策まで提示することで、合理的配慮の提供や仕事へのマッチングに活用できる。こちらのツールを活用することでサービス利用者はもちろんのこと、周囲の家族や一緒に働く従業員にとってもどのようにフォローをすればよいのかわかり、就労を継続していくうえでも価値発揮されるのではないかと感じた。令和6年度より施行される障害者総合支援法の改正により、就労アセスメントを活用した就労選択支援が新しく創設されることが決まっており、茅ヶ崎市においても参考となる先進事例であると感じた。
備 考	

6 参考資料

(1) 静岡市障がい者就労アセスメントモデル事業 説明資料

茅ヶ崎市議会 市民の声ちがさき 議員御一同様

静岡市障がい者就労アセスメントモデル事業 説明資料

令和5年10月16日（月）

静岡市保健福祉長寿局理事兼次長兼健康福祉部長 池田 陽平

（所管課：保健福祉長寿局健康福祉部障害福祉企画課）

視察事項

1. 静岡市の課題認識について
2. 障がい者就労アセスメントモデル事業実施の背景について
3. 障がい者就労アセスメントモデル事業の具体的な取組について
4. 事業実施における課題、改善点について

御清聴ありがとうございました。



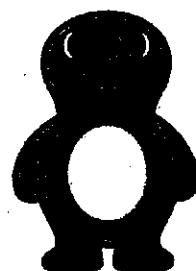
葵区PRキャラクター

あおいくん



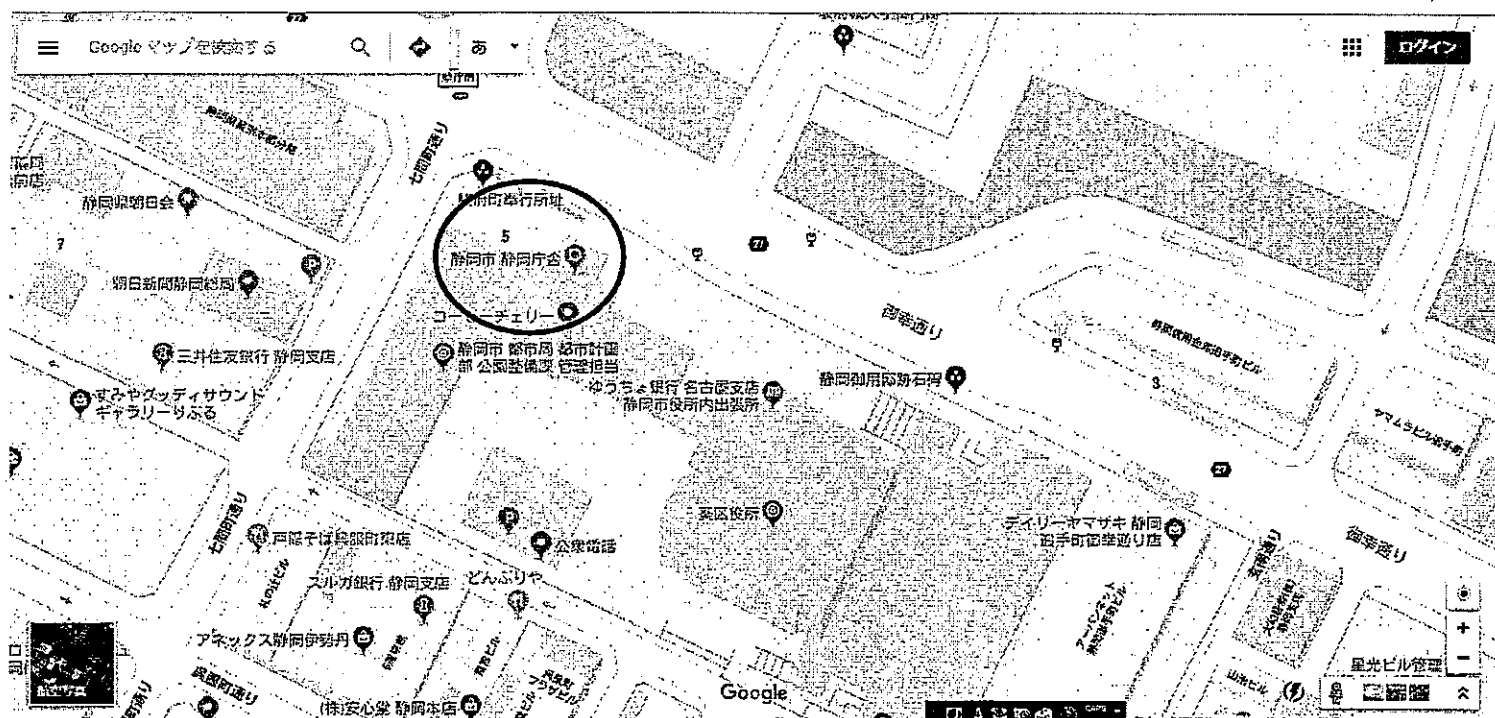
駿河区応援隊長
登呂遺跡・登呂博物館
イメージキャラクター

トロベー

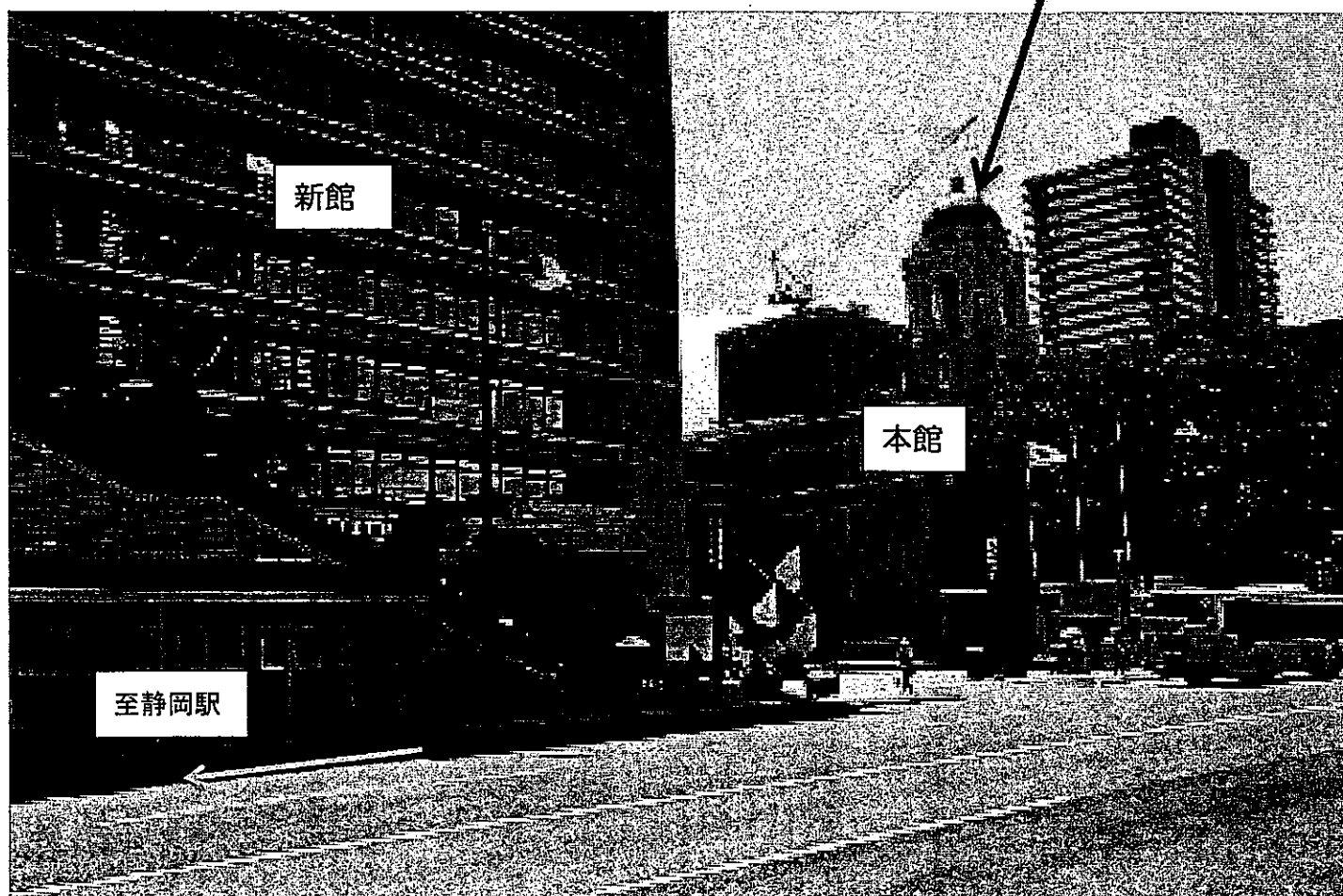


清水区広報キャラクター

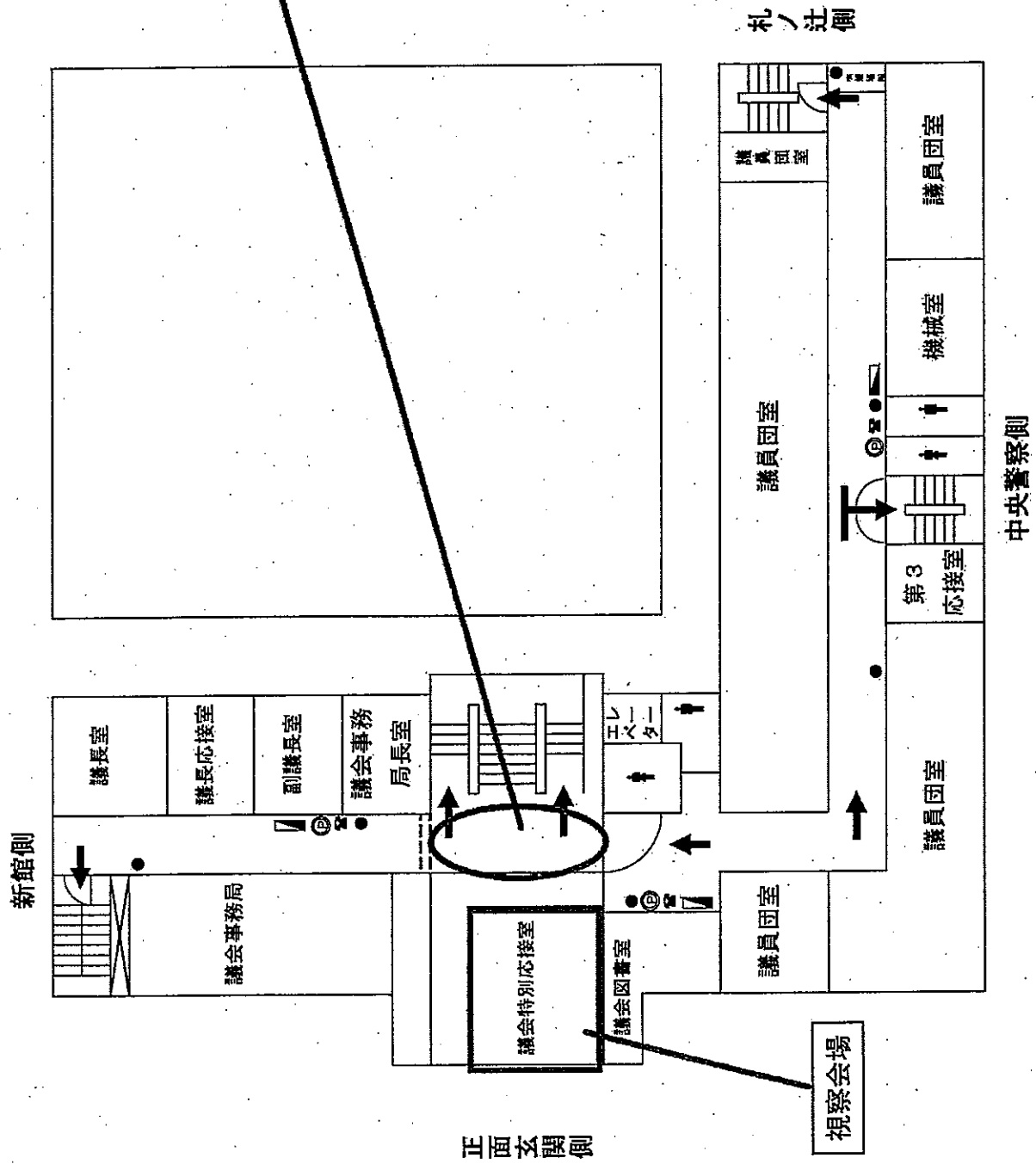
シズラ



こちらの建物（本館）です。
2階、議会事務局へお越しください。



本館2階 案内図



出張旅費計算書

摘 要	市民の声がさき 視察 静岡県静岡市(静岡市議会)			出張者氏名	花田慎、藤村優佳理、山口順平		
期 間	令和5年10月16日 (1日間)			随行者氏名	随行なし		
経 路		日数	泊数	キロ数	運賃(円)	急行料金(円)	金 額(円)
茅ヶ崎駅 — 熱海駅 (JR東海道本線)		1	0	46.0	↑ 2,310 ↓	0	2,310
熱海駅 — 静岡駅 (JR東海道本線)				75.6		0	
静岡駅 — 静岡市役所(徒歩) 〈片道1.2キロ〉				2.4	0	—	0
静岡市役所 — 静岡駅(徒歩)							
静岡駅 — 熱海駅 (JR東海道本線)				75.6	↑ 2,310 ↓	0	2,310
熱海駅 — 茅ヶ崎駅 (JR東海道本線)				46.0		0	
計		1	0	245.6	4,620	0	4,620
	日 数			単 価(円)		金 額(円)	
日 当	1			2,400		2,400	
宿泊費							
宿泊費							
夕食代						0	
合 計	7,020 × 3					21,060	